
熊本駅舎の基本コンセプトとデザインについて

駅デザインコンセプト検討の流れ

平成16年度

駅デザインについてのご意見募集・県市素案の公表

県民の皆様からのご意見の募集
(今回お願いするものです。)

ご意見を反映させた、県市の駅デザインコンセプト案の
作成

県市の駅デザインコンセプトの公表

平成17年度以降

設計主体である、鉄道・運輸機構とJR九州に県市
デザインコンセプトの提示

建築設計の着手


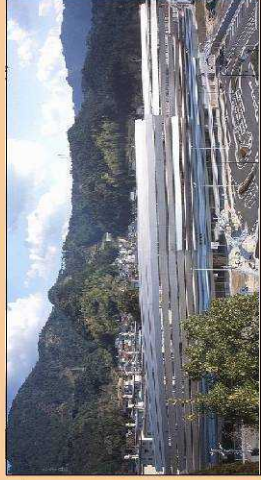

駅デザインの決定

駅建築工事の着手

駅の完成

新しい熊本駅のデザインについて、皆様の想いをお聞かせ下さい。

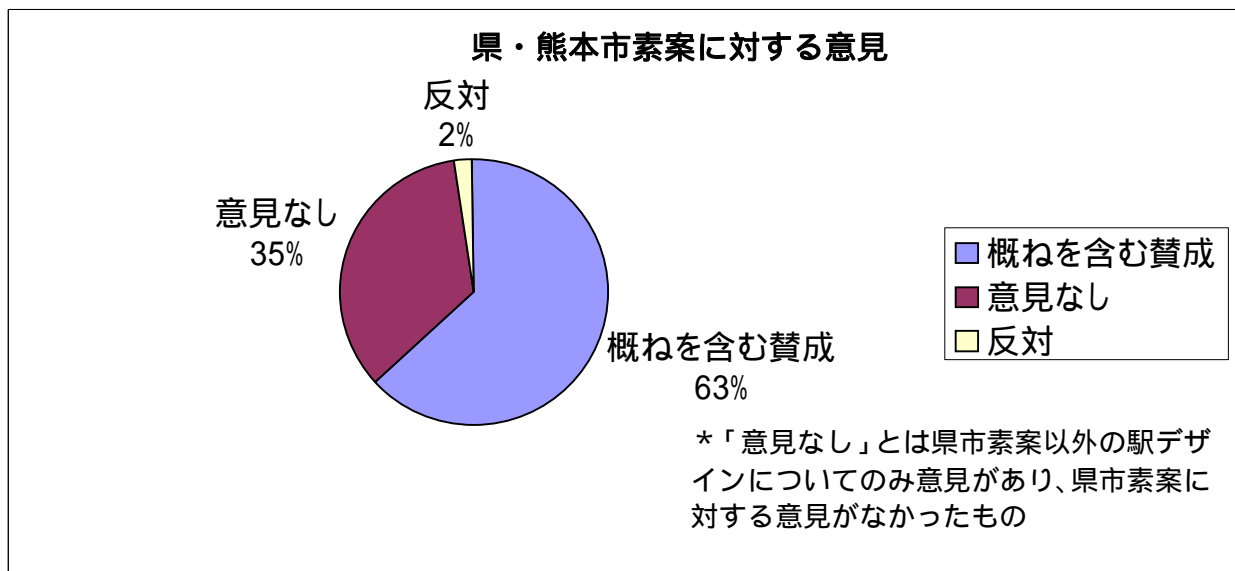
- 県・熊本市で考えた熊本駅のデザインコンセプト素案は次のとおりです。
1. 末永く熊本の陸の玄関として在り続けられる風格や熊本の独自性を持っていること。
(県庁所在地の駅としての存在や、熊本をイメージできる特徴を持つこと)
 2. 県民・市民に親しみや安らぎを感じさせるものであること。
(自然素材を取り入れ、水や緑と調和し、訪れる人が気持ち安らぐ空間であること)
 3. ユニバーサルデザインを取り入れた人にやさしい駅が表現されていること。
(だれもが利用しやすいUDによる「やさしさ」が現れたデザイン、機能を備えていること)

駅名	デザインコンセプト	駅事例
新八代駅	<p>『八代の自然と歴史、文化に基づいた地域のアイデンティティを表現し、親しみのある駅』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の玄関口としてのシンボル性・・・地域の持つアイデンティティの表現 ・新交通の拠点としての先進性・・・モダンなシムルエント ・快適な旅の予感を与える軽快さ・・・明るく、安全性、利便性を確保した快適な駅施設 	
新水俣駅	<p>『水俣の美しい海のイメージを大切に、全体が重なる波のような印象の明るい駅』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・風の通る空間 ・光のグラデーション ・明るく開放的な空間 	
新しい熊本駅	<p>新しい熊本駅のデザインコンセプトについて、皆様からのご意見を募集します。</p>	

熊本駅駅舎デザインコンセプト素案に対する意見募集のまとめ

- 1 募集期間 平成 16 年 12 月 8 日～平成 17 年 1 月 7 日
- 2 応募総数 46 件
- 3 県・熊本市素案と意見のまとめ

- 1 未永く熊本の陸の玄関として在り続けられる風格や熊本の独自性を持っていること
県庁所在地の駅としての存在や、また熊本をイメージ出来る特徴を持つこと。
- 2 県民・市民に親しみや安らぎを感じさせるものであること
自然素材を取り入れ、水や緑と調和し、訪れる人が気持ち安らぐ空間であること
- 3 ユニバーサルデザインを取り入れた人にやさしい駅が表現されていること
だれもが使いやすいUDの考えが現れた「やさしさ」を持つデザイン、機能を備えていること



賛成の主な意見

- ・基本的なところを大事にしたことは良い。
- ・親しみ安らぎは県民のみならず観光客も含めること。

反対の主な意見

- ・行政、議員アイデア論理は絶対反対。

その他意見

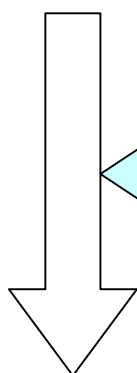
- ・独自性については、大いに知恵を絞り、歴史や展望を考えて形作ること。
- ・少々、熊本（県民）に拘りすぎ。全国、全世界に目を向けて欲しい。
- ・わざわざ見に行きたくなるような駅を。
- ・熊本のイメージ、独自性を出したければ県民に意見を聞き出してそれを活かすべき。

熊本駅駅舎デザインコンセプト修正案

050207

県・熊本市素案

- 1 未永く熊本の陸の玄関として在り続けられる風格や熊本の独自性を持っていること
県庁所在地の駅としての存在や、また熊本をイメージ出来る特徴を持つこと。
- 2 県民・市民に親しみや安らぎを感じさせるものであること
自然素材を取り入れ、水や緑と調和し、訪れる人が気持ち安らぐ空間であること
- 3 ユニバーサルデザインを取り入れた人にやさしい駅が表現されていること
だれもが使いやすいUDの考えが現れた「やさしさ」を持つデザイン、機能を備えていること



熊本の独自性より、熊本らしい独自性の方が判かりやすいという意見あり。
県民・市民のみでなく対象を広くした方が
良いという意見あり。
UDは当然という意見もあるが、UDで熊
本の心意気や思想を示して欲しいとの意
見もあり、UDの項は必要と判断。

修正案

- 1 未永く熊本の陸の玄関として在り続けられる風格や、熊本らしい独自性を持っていること
県庁所在地の駅としての存在や、また熊本をイメージ出来る特徴を持つこと。
- 2 訪れる人に親しみや安らぎを感じさせるものであること
自然素材を取り入れ、水や緑と調和し、訪れる人が気持ち安らぐ空間であること
- 3 ユニバーサルデザインを取り入れた人にやさしい駅が表現されていること
だれもが使いやすいUDの考えが現れた「やさしさ」を持つデザイン、機能を備えていること

補足意見

- 1については、熊本の新名所となる駅、駅そのものが観光の目玉になるもの、熊本の自然をイメージできるデザイン、駅舎と駅広場に一体感を持ったものという意見や、熊本らしさはさりげなく出して欲しいという意見もあり。
- 2については、観光客も含めた利用者に親しみや安らぎを与え、なんとなく立ち寄りたくなる駅、周辺の地域と調和した温かみのある駅、懐かしい日本人の心をくすぐる駅、また内装、イス、手すりを県産材で造る等の意見あり。
- 3については、UDは普通にやさしさとして表現して良いとの意見、及びUDについてはしっかりと徹底した検証を行うべきとの意見あり。